

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
1	株式会社京まるん	売上高	0.07895	kg/千円	100.0	
2	B-Rサーティワンアイスクリーム株式会社	売上高	0.23065	kg/千円	100.0	
3	株式会社ANAケータリングサービス	売上高	0.01907	kg/千円	100.0	環境への取り組みに関する社員への教育・啓蒙活動の実施。積極的な食品循環ループ構築に向けた推進活動の実施。
4	株式会社ストラップ	売上高	0.47519	kg/千円	100.0	一般ゴミ・食品廃棄物（南瓜）・食品廃棄物（その他）それぞれの回収業者に分かるよう分別。
5	株式会社ミツハン	売上高	0.07189	kg/千円	100.0	炊飯工場に食品残渣を飼料化する目的で真空乾燥装置を設置。環境に配慮し衛生的に処理ができる、飼料原材料として安全性を確保できる、経済的・継続的に食品循環資源を有効利用できる為、炊飯工場から排出される食品残渣を全量乾燥処理に取り組んでいる。
6	ハーベスト株式会社	売上高	0.27963	kg/千円	100.0	社内報や社内ミーティング更に新入社員教育で啓蒙活動を実施している。
7	JFE東日本ジーエス株式会社	売上高	0.27542	kg/千円	100.0	2009年8月より、食品循環資源の再生利用を「メタン発酵（ガス化）に係る再生利用方法」によって可能とした。（グループ内会社に委託）
8	有限会社新生食品	売上高	1.80775	kg/千円	100.0	
9	小田急食品株式会社	売上高	0.12618	kg/千円	100.0	食品リサイクルについて、施設見学・社内教育等を実施。また、食品リサイクル対象物等の周知。
10	株式会社デリカウェーブ	売上高	0.19227	kg/千円	100.0	日々食品廃棄量を把握し、発生抑制を実施。
11	株式会社島田食品	売上高	0.26493	kg/千円	100.0	
12	プライムデリカ株式会社	売上高	0.19553	kg/千円	100.0	月1回食品産業廃棄物を工場別に実績数値月別報告（実績管理）。年4回担当者会議の実施。
13	株式会社とうふ三河屋	売上高	0.29916	kg/千円	100.0	
14	(株)クリタエイムデリカ	売上高	0.08513	kg/千円	100.0	
15	株式会社上福岡物産	売上高	0.24354	kg/千円	100.0	食品残差の減量を図るための処理方法の講習会を定期的に実施。ロスを減らすための仕入れの徹底管理を行い、品質の向上を図っている。廃棄物処理（堆肥化）の業者変更による処分の適正化を図っている。堆肥化促進のために、自社で一次加工（破碎・脱水）を行っている。
16	ベジプロフーズ株式会社	売上高	1.42152	kg/千円	100.0	エコアクション21（環境活動）に取り組んでおり、発生量等を社内発信している。
17	株式会社富岡食品	売上高	0.16563	kg/千円	100.0	
18	高砂食品株式会社	売上高	0.08374	kg/千円	100.0	
19	株式会社美浜フーズ	売上高	0.14273	kg/千円	100.0	処理場の見学。
20	アーリーフーズ株式会社	売上高	0.08355	kg/千円	100.0	
21	株式会社松原食品	売上高	0.94962	kg/千円	100.0	おからの商品化。
22	中野食品株式会社	売上高	0.02365	kg/千円	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
23	サイキ食品株式会社	売上高	0.92269	kg/千円	100.0	
24	山田食品産業株式会社	売上高	0.08498	kg/千円	100.0	
25	彩裕フーズ(株)	売上高	0.10706	kg/千円	100.0	
26	株式会社デリフレッシュフーズ	売上高	0.05879	kg/千円	100.0	工場から出る廃棄物の分別化実施。
27	戸田フーズ株式会社	売上高	0.07579	kg/千円	100.0	
28	株式会社川島屋	売上高	0.30121	kg/千円	100.0	
29	新葉フーズ株式会社	売上高	0.17471	kg/千円	100.0	処理場の見学。
30	デルマール株式会社	売上高	0.06724	kg/千円	100.0	飼料としての循環比率を上げた。
31	フレッシュ食品株式会社	売上高	0.26622	kg/千円	100.0	
32	フジフーズ株式会社	売上高	0.13270	kg/千円	100.0	全事業所で2回/年、食品廃棄物適正処理に関する研修会の開催。全事業所で4回/年、食品廃棄物の分別指導を実施。6回/年、再生利用の委託先への視察を実施。
33	株式会社旭物産	売上高	0.52344	kg/千円	100.0	
34	渡辺食品株式会社	売上高	0.05809	kg/千円	100.0	
35	株式会社健食	売上高	0.63488	kg/千円	100.0	
36	株式会社セントラルカッティング	売上高	1.22638	kg/千円	100.0	
37	株式会社那須食品	売上高	1.15236	kg/千円	100.0	
38	協同組合足利給食センター	売上高	0.37219	kg/千円	100.0	収容容器を積極的に使用した。
39	富士食品工業株式会社	売上高	0.41859	kg/千円	100.0	
40	東毛福祉事業協同組合	売上高	0.40147	kg/千円	100.0	
41	桐生中小企業福祉事業協同組合	売上高	0.18989	kg/千円	100.0	
42	山梨罐詰株式会社	売上高	0.13077	kg/千円	100.0	
43	福田食品工業株式会社	売上高	0.54039	kg/千円	100.0	再生利用の委託先への見学。
44	高砂フードプロダクツ株式会社	売上高	0.21167	kg/千円	100.0	年1回再生利用視察実施。
45	株式会社竹内農産	売上高	1.27839	kg/千円	100.0	
46	株式会社あんでーくっく	売上高	0.17591	kg/千円	100.0	調理技術の向上による、お客様の食べ残しの削減。自社農場からの野菜納品時に、不要な外葉等を除去する。小盛ライスの投入による食べ残し削減。
47	佐久間食品株式会社	売上高	1.60583	kg/千円	100.0	
48	株式会社ピーコック	売上高	0.11184	kg/千円	100.0	製造部門でこれまで廃棄していた食品廃棄物を、今年度より新規に契約した飼料化事業者に全量仕向け（製造部門では再生利用率100%となった）、さらなる再生利用の取組を実施した。
49	小林総本舗有限会社	売上高	1.03250	kg/千円	100.0	
50	たいまつ食品株式会社	売上高	0.05722	kg/千円	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
51	株式会社太陽松食品	売上高	0.20924	kg/千円	100.0	
52	エスアールジャパン株式会社	売上高	0.04332	kg/千円	100.0	
53	わらべや関西株式会社	売上高	0.11054	kg/千円	100.0	
54	株式会社大和川食産	売上高	1.20000	kg/千円	100.0	
55	株式会社コメック	売上高	0.12137	kg/千円	100.0	動植物性残渣の飼料化（養豚用）テスト実施、良好な為、肥料化から飼料化への切替を推進。
56	株式会社京都タンパク	売上高	1.87616	kg/千円	100.0	
57	イトメン株式会社	売上高	0.07181	kg/千円	100.0	
58	株式会社横尾商店	売上高	2.16615	kg/千円	100.0	
59	丸中製麺株式会社	売上高	0.20942	kg/千円	100.0	廃棄物削減プロジェクト・チームの編成により、日々廃棄量を計量して分析し、毎週社員に公表して削減推移を理解させ、現場での削減に大いに関心を持たせている。
60	泰食品株式会社	売上高	0.14186	kg/千円	100.0	
61	萱場食品株式会社	売上高	1.76611	kg/千円	100.0	
62	わらべや東海株式会社	売上高	0.11860	kg/千円	100.0	
63	株式会社壱番屋	売上高	0.03053	kg/千円	100.0	
64	岩田食品株式会社	売上高	0.28314	kg/千円	100.0	年一回の委託業者視察実施。工場から排出される残さに関し、飼料化可能な品目については積極的に適用する。
65	パイミート株式会社	売上高	1.52568	kg/千円	100.0	弊社社員に月に一回食品廃棄物の分別研修を実施。年一回に再生利用の委託先の見学会を実施。
66	株式会社一富士製麺所	売上高	0.21149	kg/千円	100.0	
67	清水食品株式会社	売上高	0.76391	kg/千円	100.0	
68	株式会社乃久知フーズ	売上高	1.10125	kg/千円	100.0	
69	株式会社金トビ志賀	売上高	0.04407	kg/千円	100.0	
70	株式会社JBイレブン	売上高	0.09036	kg/千円	100.0	再生利用できるものと出来ないものに分別している。
71	敷島スターチ株式会社	売上高	3.44024	kg/千円	100.0	
72	株式会社宮春	売上高	2.27603	kg/千円	100.0	飲食店における残渣の分別を更に厳しく実施。
73	株式会社ポレア	売上高	0.12190	kg/千円	100.0	
74	有限会社ウスヤ食品	売上高	0.79237	kg/千円	100.0	全量飼料化の意識の徹底。
75	日本食材加工株式会社	売上高	0.12291	kg/千円	100.0	いろんな食品の製造を行っている為、工程から排出される残渣を工程別に分別を行い、肥料と飼料へのリサイクル方法を分けている。
76	株式会社にのみや	売上高	1.30789	kg/千円	100.0	関連会社のスーパーで、「おから」を欲しい消費者に無料で配布している。
77	株式会社サンヨーフーズ	売上高	0.07761	kg/千円	100.0	食品残さの分別により肥料から飼料へと一部転換検討。飼料として利用できる養豚業者の選定検討中。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
78	都吹株式会社	売上高	0.10052	kg/千円	100.0	
79	(株)ダイエットクックサプライ	売上高	0.10784	kg/千円	100.0	廃棄物重量のグラフ化及び、掲示。廃棄物削減への取り組み及び、従業員への指導。
80	備前化成株式会社	売上高	0.03762	kg/千円	100.0	
81	有限会社井上食品	売上高	1.62357	kg/千円	100.0	
82	石見食品株式会社	売上高	1.70930	kg/千円	100.0	揚げ物に使う食油の廃油をボイラーの燃料に使っている。
83	双葉産業株式会社	売上高	0.04547	kg/千円	100.0	食品残渣に異物（バラ等）が混入されぬよう分別精度をあげる。
84	株式会社福岡中央青果	売上高	0.05173	kg/千円	100.0	年2回再生利用委託先と打合せ。
85	九州森永乳業株式会社	売上高	0.01502	kg/千円	100.0	
86	株式会社デイリー開発福岡	売上高	0.42337	kg/千円	100.0	
87	有限会社三和	売上高	2.00000	kg/千円	100.0	
88	株式会社セビア	売上高	1.10654	kg/千円	100.0	平成19年10以降、野菜残渣100%を堆肥とし、契約農場にて土作りを行い、収穫後、工場の原料として使用している。
89	株式会社福岡養鰻	売上高	0.06703	kg/千円	100.0	
90	八鹿酒造株式会社	売上高	0.35793	kg/千円	100.0	再生利用等以外の実施量を減らし、特定肥飼料委託先の開拓を行い再生利用量を増加させた。
91	日豊食品工業株式会社	売上高	0.15544	kg/千円	100.0	
92	株式会社エコーブ鹿児島	売上高	0.03408	kg/千円	100.0	
93	南さつま農業協同組合	売上高	5.62024	kg/千円	100.0	
94	オキコ株式会社	売上高	0.16639	kg/千円	100.0	取引先への買取販売移行交渉、発生抑制取組み（ロス管理・返品管理）及び研修会参加、展示会・企業視察など。
95	有限会社みどり食品	売上高	0.18928	kg/千円	100.0	
96	株式会社コープフーズ東北	売上高	2.70905	kg/千円	100.0	
97	株式会社ライフフーズ	売上高	0.36029	kg/千円	100.0	
98	福島エアードエープロイラー株式会社	売上高	2.40395	kg/千円	100.0	
99	株式会社青三	売上高	0.18791	kg/千円	100.0	
100	有限会社鷹鷲商店	売上高	0.79412	kg/千円	100.0	
101	(有)幸福の寿し本舗	売上高	0.20858	kg/千円	100.0	可燃物と廃棄食材の分別を徹底。
102	株式会社桐越	売上高	0.28467	kg/千円	100.0	
103	わらべや北海道株式会社	売上高	0.11670	kg/千円	100.0	食品製造工程で発生する食品残さ、廃油は2工場（札幌工場、釧路工場、）とも再生利用等実施しているが、発生量そのものを減少させる為に、製造の管理基準を順守し廃棄ロス削減に努めている。
104	サンマルコ食品株式会社	売上高	0.25131	kg/千円	100.0	飼料利用先の拡大。
105	芦別青果卸売(株)	売上高	2.00358	kg/千円	100.0	
106	株式会社もりもと	売上高	1.14961	kg/千円	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
107	株式会社マルマス	売上高	0.28791	kg/千円	100.0	
108	びえいフーズ株式会社	売上高	1.82526	kg/千円	100.0	
109	日本罐詰株式会社	売上高	0.02384	kg/千円	100.0	ISO14001の活動における3Rの推進、再生利用の委託先への視察。
110	玉川食品株式会社	売上高	1.68505	kg/千円	100.0	自社処理施設内の整備を行い、処理能力の向上を図った。
111	株式会社フレッシュデポ	売上高	0.53523	kg/千円	100.0	
112	株式会社フジフーズ	売上高	0.24751	kg/千円	100.0	廃棄するキャベツで飼料として使えそうなものは水族館等にもっていくこととした。来年度から帳簿に量をチェックすることとした。来年度もキャベツ脱水を実施し帳簿に付けてチェックするように指導する。
113	株式会社中西食品	売上高	1.62709	kg/千円	100.0	
114	菅原製粉製麺工場	売上高	2.70874	kg/千円	100.0	
115	株式会社伊藤食品工業	売上高	0.26511	kg/千円	100.0	
116	飯塚食品株式会社	売上高	2.28571	kg/千円	100.0	
117	株式会社ヤマダイフーズ	売上高	0.16390	kg/千円	100.0	
118	株式会社加賀タンパク	売上高	2.26809	kg/千円	100.0	食品廃棄物を要望のある各牧場に対して無償で運搬・譲渡をしており、再生利用に積極的に取り組んでいる。
119	株式会社彦島豆富	売上高	0.75976	kg/千円	100.0	
120	有限会社村岡食品	売上高	0.86077	kg/千円	100.0	
121	株式会社川崎屋	売上高	2.34673	kg/千円	100.0	
122	中谷食品株式会社	売上高	1.21538	kg/千円	100.0	
123	有限会社板見製館所	売上高	1.48229	kg/千円	100.0	
124	有限会社大根屋	売上高	6.00000	kg/千円	100.0	
125	有限会社横内食品	売上高	3.34728	kg/千円	100.0	
126	ちぬや冷蔵株式会社	売上高	0.16676	kg/千円	100.0	
127	株式会社細川食品	売上高	0.43458	kg/千円	100.0	
128	四国日清食品株式会社	売上高	0.08780	kg/千円	100.0	
129	中央食品株式会社	売上高	2.15413	kg/千円	100.0	
130	高松タンパク協業組合	売上高	1.09053	kg/千円	100.0	
131	(株) すぎのフーズ	売上高	0.10001	kg/千円	100.0	
132	株式会社仲道食品	売上高	2.15510	kg/千円	100.0	
133	株式会社大津留食品	売上高	0.86111	kg/千円	100.0	
134	新サンフード工業株式会社	売上高	0.67778	kg/千円	100.0	
135	(株)メセナ食彩センター	売上高	1.08518	kg/千円	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率(%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
136	江戸川食品株式会社	製造数量	0.15362	kg/kg	100.0	IS014001取得に向けての取組。原料選別の取組。製造方法、工程改善の取組。
137	株式会社リンガーハット	材料出荷額	0.21716	kg/千円	100.0	食用油循環システムの導入、割りばしを廃止し、リユース可能なエコ箸を全店で導入。
138	株式会社中村屋	生産重量	0.01829	kg/kg	100.0	
139	株式会社吉野家	出荷量	0.08542	kg/kg	100.0	
140	株式会社イシカリデリカ	製造数量	77.74914	kg/t	100.0	年1回の再生利用の委託先訪問と再生状況の確認。
141	株式会社サラダクラブ	製造数量	554.01604	kg/t	100.0	廃棄物分別化を見える化し、年2回教育実施。
142	(株) 菜華	製造量	301.72389	kg/t	100.0	
143	株式会社旬菜デリ	製造数量	121.91908	kg/t	100.0	
144	王子コーンスターチ株式会社	製造原料量	204.51538	kg/t	100.0	
145	日本ビーンズ株式会社	製造数量	32.89859	kg/千丁	100.0	
146	株式会社ソイフ	生産量	307.17334	kg/t	100.0	
147	有限会社石塚養鶏	鶏卵販売	165.27778	kg/t	100.0	
148	株式会社エスケーフーズ	製造数	51.15411	kg/t	100.0	
149	石井食品株式会社	製造数量	99.51742	kg/万袋	100.0	八千代工場では平成20年度に油かすを焼却（ガス改質方式）からメタン発酵に変更。糖液についても生物処理からメタン発酵に変更。京丹波工場では平成21年度4月に取引先変更により生ごみや野菜くず、油かすを焼却処理から炭化処理へ変更。
150	有限会社蛸澤物産	製造数量	333.33333	kg/t	100.0	
151	米久デリカフーズ株式会社	製造数量	87.43132	kg/t	100.0	
152	丸喜食品株式会社	製造数量	689.33282	kg/t	100.0	
153	山中缶詰株式会社	製造量	0.05007	kg/kg	100.0	
154	日研フード株式会社	製造数量	1,785.24662	kg/t	100.0	
155	フジッコワイナリー株式会社	出荷重量	90.03491	kg/t	100.0	
156	株式会社霧しな	製造数	84.63222	kg/t	100.0	
157	株式会社ニッキーフーズ	生産量	0.05738	kg/kg	100.0	
158	株式会社京都庵	大豆使用量	1,234.83048	kg/t	100.0	現在、排出される食品残渣は全て再生利用しているが、より付加価値の高い活用を目指した取り組みに努めている。その一例としては、おからの飼料化についての研究・開発で、環境負荷の低減と併せて、地域の活性化を図るべく、専門家の指導を仰ぐなど、産学の連携、協同事業を推進中である。
159	株式会社ロック・フィールド	生産量	136.77554	kg/t	100.0	委託処分場については、弊社担当者が年一回状況を視察する。
160	株式会社ハンシンデリカ	製造数量	76.51478	kg/t	100.0	年1回、再生利用委託先を訪問し、状況を確認した。
161	株式会社藤田食品	大豆使用量	69.99522	kg/俵	100.0	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
162	アサヒビールモルト株式会社	主要製品生産量	26.52196	kg/t	100.0	
163	金印わさび株式会社	生産重量	342.89486	kg/t	100.0	
164	加藤化学株式会社	製造数量	222.47864	kg/t	100.0	
165	丸夕田中青果加工株式会社	取扱量	18.49633	kg/t	100.0	前年度に引き続き、食品廃棄物発生を堆肥化。
166	中部シマダヤ株式会社	生産数	0.00557	kg/食	100.0	
167	アスナ株式会社	製造数量	414.79705	kg/t	100.0	
168	株式会社マメックス	製造数量	211.46789	kg/t	100.0	
169	フジッコフーズ株式会社	出荷重量	80.02561	kg/t	100.0	
170	株式会社丸山商店	大豆使用量	1,095.00000	kg/t	100.0	
171	三好食品工業株式会社	原料使用量	1,021.78550	kg/t	100.0	
172	株式会社トスデリカ	製造数量	44.72799	kg/t	100.0	年1回再生利用の委託先を訪問し、再生状況を確認した。
173	くにみ農産加工有限会社	製造数量	745.48518	kg/t	100.0	
174	上原産業有限会社	製造数量	466.27131	kg/t	100.0	
175	株式会社上沖産業	原料仕入量	140.65000	kg/t	100.0	
176	イシハラフーズ株式会社	製造数量	806.08696	kg/t	100.0	
177	沖縄総合農産加工株式会社	原料処理量	565.81532	kg/t	100.0	
178	株式会社キタカミデリカ	製造数量	268.35788	kg/t	100.0	年1回再生利用の委託先を訪問し、再生状況を確認した。
179	株式会社大湯村あきたこまち生産者協会	出荷実績	0.10786	kg/kg	100.0	弊社社員に対し、再生利用の委託先（肥料製造業者）の工場見学を都度行なっている。また、弊社と契約を締結している生産者に対し、再生利用で製造された肥料の使用を推奨している。
180	横山食品株式会社	製造数量	0.04041	kg/kg	100.0	
181	ジェイエイめむろフーズ株式会社	原料処理量	216.35894	kg/t	100.0	
182	十勝冷凍食品株式会社	製造数量	86.15118	kg/t	100.0	
183	有限会社中田食品	大豆使用量	0.97205	kg/kg	100.0	
184	東部十勝農産加工農業協同組合連合会	原料処理量	228.18348	kg/t	100.0	
185	南十勝農産加工農業協同組合連合会	原料処理量	696.99505	kg/t	100.0	
186	上川北部農協合理化澱粉工場	原料処理量	348.93549	kg/t	100.0	
187	ニッポン冷食株式会社	製造数量	68.96406	kg/t	100.0	
188	株式会社ジェイエイビバレッジ佐賀	原料処理量	0.52594	kg/kg	100.0	
189	(有) 堂園食品	製造量	985.45303	kg/t	100.0	
190	種子屋久農業協同組合	原料受入数量	210.93248	kg/t	100.0	
191	グリコ兵庫アイスクリーム株式会社	売上高	0.02712	kg/千円	99.9	環境分科会（IS014001）開催（1回/月）、食品廃棄物分別教育の実施（新入社員受け入れ時）、食品廃棄物分別定期教育の実施（1回/年）、再生利用委託先視察（1回/年）。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
192	有限会社和泉屋食品	売上高	3.29057	kg/千円	99.9	
193	株式会社トロナジャパン	生産重量	31.62848	kg/t	99.9	
194	株式会社フレック関東	生産数量	51.66417	kg/t	99.9	
195	マ・マーマカロニ株式会社	売上数量	26.80533	kg/t	99.9	IS014001マネジメントシステム活動を通して、食品リサイクルの効率的な運用に向け、様々な生産工程について改善目標を定め、計画・実行・検証のPDCAサイクルにて発生の抑制、再生利用（分別⇒肥料・飼料への再利用化）などに取り組んでいる。
196	旭トラストフーズ株式会社	製造数量	0.04896	kg/kg	99.9	
197	株式会社新進	生産量	252.41956	kg/t	99.8	
198	中越酵母工業株式会社	製造数量	7,716.85812	kg/t	99.8	毎月の廃棄物発生量の集計と会議等における情報共有。
199	株式会社フリジポート	売上高	0.17931	kg/千円	99.7	
200	太陽化学株式会社	売上高	0.18407	kg/千円	99.7	食品廃棄物の再生利用率が平成21年度99.6%、平成22年度99.7%、この再生利用率を維持する為に廃棄物分別一覧表を現状に合うように更新し、全部門へ分別の周知徹底を行った。
201	株式会社富山ホーム食品	売上高	1.79487	kg/千円	99.7	
202	三宝産業株式会社	売上高	1.35168	kg/千円	99.6	
203	グリコ千葉アイスクリーム株式会社	売上高	0.01507	kg/千円	99.6	
204	株式会社徳倉	製造数量	11.95911	kg/t	99.6	
205	オーマイ株式会社	製造数量	27.27798	kg/t	99.6	
206	埼玉日清食品株式会社	生産食数	4.40012	kg/千食	99.6	弊社社員による年1回の再利用委託先の現地確認を実施。
207	株式会社やまぐち食品	売上高	2.04429	kg/千円	99.5	毎月製造工程別及び商品別の廃棄量を把握しグラフ化、全員に徹底して削減に努めている。
208	カンバク株式会社	生産数量	46.67519	kg/t	99.5	
209	株式会社常磐植物化学研究所	売上高	0.33484	kg/千円	99.4	平成21年7月にエコアクション21の認証・登録を締結し、食品廃棄物削減・再生利用の活動を継続している。
210	マック食品株式会社	売上高	1.53216	kg/千円	99.4	動植物性残渣の乾燥設備の導入。
211	株式会社丸美屋	製造数量	0.14362	kg/個	99.4	
212	株式会社デリカ・アイフーズ	売上高	0.10724	kg/千円	99.3	再生利用委託先の見学頻度を上げ、理解度を深めた。
213	株式会社光陽	出来高	9.99194	kg/t	99.3	茹で槽の交換、作業工程の見直し（人員配置の変更など）を実施し歩留向上・落下などで廃棄するうどんを削減した。
214	わらべや日洋株式会社	売上高	0.10181	kg/千円	99.2	群馬、栃木工場の処分業者を5月に再選定・切替えに併せ生産工程を見直し、5月以降は処分業者と連携し100%リサイクルを実現した。弊社社員に1回/年再生利用の委託先の見学会の実施及びミーティング等で分別の徹底。
215	タママラデリカ株式会社	売上高	0.07873	kg/千円	99.2	
216	中島食品有限会社	売上高	2.41698	kg/千円	99.2	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
217	株式会社北海道加ト吉	売上高	0.34427	kg/千円	99.2	委託先における飼料化工効率化に資するため、排出する残さを、コロッケ、めん、パン粉等々、さらに細分化してコンテナに分別収納している。
218	株式会社サカグチヤ	大豆消費量	64.17143	kg/俵	99.2	
219	株式会社古賀土蔵商店	売上高	2.66364	kg/千円	99.0	
220	札幌日清株式会社	売上高	0.15352	kg/千円	99.0	
221	フクシマフーズ株式会社	売上高	0.04357	kg/千円	98.9	ISO14000認証取得による活動。
222	株式会社正田食品伊勢工場	売上高	0.29092	kg/千円	98.7	食品リサイクル法セミナー・産業廃棄物適性管理セミナー・産業廃棄物自主情報公開セミナーへの参加。社員への環境教育の実施。
223	株式会社サンフードジャパン	出荷数量	0.09832	kg/個・パック	98.7	
224	ソントン食品工業株式会社	売上高	0.03820	kg/千円	98.6	
225	株式会社群馬フレッシュフーズ	売上高	0.11177	kg/千円	98.6	年1回、再生利用の委託先の見学を実施予定。
226	宮城シマダヤ株式会社	製造数量	3.38483	kg/千食	98.4	ロスを少なくする為の生産設備改良投資及び社員教育の実施。
227	日本ホワイトファーム株式会社	生鳥処理重量	323.58450	kg/t	98.4	
228	株式会社ライクスタカギ	売上高	2.38855	kg/千円	98.2	弊社社員に年1回の再生利用（堆肥）の委託先の見学を実施。
229	ハーゲンダッツジャパン株式会社	売上高	0.00717	kg/千円	98.1	
230	ホーム食品株式会社	売上高	1.54020	kg/千円	97.9	
231	株式会社サンデリカ	売上高	0.19281	kg/千円	97.8	サンデリカ生産方式＝全員参加の本物の5S活動を通じ、あらゆる無駄の排除に取り組み、作りすぎや製造ミス等による食品ロスの削減に努めている。朝礼時等や社内報、掲示物等を活用し、食品廃棄物の分別や食品リサイクルについての啓蒙を実施。
232	有限会社よこす	売上高	0.46767	kg/千円	97.8	
233	鹿児島協同食品株式会社	売上高	2.62353	kg/千円	97.8	ISO品質目標による排出物の低減（ロス削減・歩留まり向上への取り組み）。
234	北海道クノール食品株式会社	製造数量	1,362.07740	kg/t	97.8	各工場ごとに産業廃棄物処理管理マニュアル及び処理フローチェックリスト策定、定期に点検・記録する。委託処分場の現地状況の確認調査を実施（1回/隔年）。
235	日向発酵食品(株)	売上高	1.48421	kg/千円	97.7	
236	コープ食品株式会社	生産量	63.26180	kg/t	97.6	食品残渣を適正に分別、保管している。グッドカッターで粉砕し堆肥化し易くしている。食品残渣を適正に運搬するためにダンパー車を導入。分別の徹底。
237	井筒まい泉株式会社	売上高	0.11276	kg/千円	97.5	ISO14001認証取得に向けてEMS（環境マネジメントシステム）構築に取組中。
238	ユニオン商事株式会社	売上高	0.02632	kg/千円	97.5	委託先の処理方法見学と研修を実施。
239	株式会社フレッシュシステム	売上高	0.85144	kg/千円	97.4	残渣の分別徹底。
240	株式会社廣八堂	売上高	0.82425	kg/千円	97.4	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
241	株式会社ティエフケー	売上高	0.02674	kg/千円	97.2	
242	株式会社ディスペンバックジャパン	製造数量	34.89790	kg/t	97.2	廃棄物の分別強化。廃棄物業者への視察訪問実施。廃棄物業者との契約内容確認。
243	米久かがやき株式会社	売上高	0.07068	kg/千円	97.1	
244	三共食品株式会社	製造数量	450.28011	kg/t	97.1	
245	株式会社菜デリカ	生産数量	37.14395	kg/t	97.0	
246	株式会社盛岡デリカ	売上高	0.11883	kg/千円	96.9	従業員に月1回 朝礼・昼礼・終礼等を通じ、食品廃棄物の分別についての指導を実施。
247	ケンコーマヨネーズ株式会社	生産数量	101.45476	kg/t	96.8	
248	株式会社日本レストランエンタプライズ	売上高	0.10166	kg/千円	96.6	
249	佐賀県農業協同組合	売上高	0.72472	kg/千円	96.6	廃油ボイラーの順次導入。汚泥・残渣乾燥装置の順次導入。
250	株式会社グルメデリカ	生産数量	43.27304	kg/t	96.6	
251	赤城乳業株式会社	売上高	0.07755	kg/千円	96.5	
252	株式会社アルデジャパン	売上高	0.06404	kg/千円	96.5	
253	アルファー食品株式会社	売上高	0.15926	kg/千円	96.5	製品廃棄ロス削減のため営業部との打合せを定期的を実施。排水汚泥のリサイクルを21年度から開始した。
254	株式会社ミヤトウ野草研究所	製造数量	0.88889	kg/l	96.4	
255	有限会社丸共青果問屋	製造量	2.43325	kg/kg	96.2	皮を残さずとして廃棄するのではなく、できる限り商品として販売するようスライサーを取り付け、売込みを行っている。また、皮の粉末化などの商品化開発に取り組んでいる。
256	有限会社光食品	売上高	2.89671	kg/千円	96.1	
257	東北アヲハタ株式会社	製造数量	26.62605	kg/t	96.0	従業員の代表に対し、定期的に再生利用の委託先の見学会を実施。
258	佐藤食品工業株式会社	製造数量	29.70331	kg/t	95.9	適切な再生利用を行う事業者の情報収集。
259	ミツワデイリー株式会社	売上高	0.05720	kg/千円	95.7	
260	株式会社上原園	売上高	1.86757	kg/千円	95.3	
261	株式会社木村食品	売上高	1.26966	kg/千円	95.3	
262	但馬屋食品株式会社	売上高	1.44056	kg/千円	95.1	
263	長谷川香料株式会社	食品原料使用量	1.87526	kg/kg	95.0	
264	長岡香料株式会社	生産量	101.81393	kg/t	94.9	新たに動植物性残渣物を飼料化する処理業者を選定。更なるリサイクル率の向上を図った。
265	株式会社ゆのたに	製造売上高	0.55804	kg/千円	94.8	
266	ホクレン農業協同組合連合会	製造数量	249.13778	kg/t	94.8	
267	愛知県経済農業協同組合連合会	売上高	0.06204	kg/千円	94.7	
268	株式会社瑞逢社	売上高	0.17223	kg/千円	94.5	
269	株式会社チルディー	売上高	0.10489	kg/千円	94.4	廃棄物の分別の徹底。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
270	日本ドライフーズ株式会社	売上高	0.02339	kg/千円	94.4	弊社社員に年1回再生利用の委託先の見学会を実施。
271	株式会社デリカシェフ	生産個数	121.87620	kg/万個	94.3	
272	ヤマモリ株式会社	生産重量	10.57417	kg/t	94.2	
273	宝食品株式会社	製造数量	397.76490	kg/t	93.9	
274	東洋水産株式会社	売上高	0.02093	kg/千円	93.8	ISO14001に関連した活動の実施。
275	西海食品株式会社	生産数量	86.39023	kg/千個	93.8	
276	日清食品株式会社	生産数量	0.00842	kg/食	93.8	
277	株式会社ヤマザキデリカ	生産高	0.08791	kg/千円	93.3	H23年3月より食品残さ計量秤を導入し、計量を開始。計量方法の簡素化により、実態の詳細把握に努める。H22年12月より廃水処理場での汚泥処理について、汚泥脱水機を導入。従前は全て汚泥として処理していたものを肥料化処理に変更。当該年度処理実績14.5t。
278	株式会社楽粹	売上高	0.56646	kg/千円	92.9	
279	サンケータリング株式会社	売上高	0.20451	kg/千円	92.6	
280	ブンセン株式会社	売上高	0.04235	kg/千円	92.6	
281	信越明星株式会社	売上高	0.22082	kg/千円	92.3	
282	芸南食品株式会社	売上高	0.06914	kg/千円	92.3	弊社従業員に年一回、食品廃棄物分別などの教育を実施。できる限り焼却処分を行わず、リサイクル（堆肥化）できるように取組んでいる。
283	やまぐち県酪乳業株式会社	売上高	0.09202	kg/千円	92.3	
284	日本水産株式会社	売上高	0.01291	kg/千円	92.2	年2回担当者会議を開催し、啓発活動を実施。商品廃棄でのリサイクル化を促進した。
285	株式会社カナエフーズ	製造数量	60.02649	kg/t	92.2	
286	株式会社平川食品	売上高	2.24313	kg/千円	92.1	サイレージ飼料の普及啓蒙に努力し、利用促進の実施継続を行っている。
287	明治ライスデリカ株式会社	売上高	0.03314	kg/千円	91.9	
288	星野物産株式会社	生産量	46.14122	kg/t	91.8	
289	日清フーズ株式会社	売上高	0.01711	kg/千円	91.7	ISO14001を当社の全事業場で導入し、廃棄物リサイクル推進を含む環境保全の取り組みを強化している。複数の事業場から発生する食品廃棄物の再生利用または処理委託先について、可能な限り飼料化又は肥料化を行う業者を探して採用するように努めている。インターネットを含む情報収集に注力し、廃棄物再生利用業者の現地訪問と食品リサイクルを進めるための打ち合わせも実施してきた。（ただし、当社の商品が包装されていること、塩分と油分を含むことが障害になり、受け入れを断られる場合が多い。）
290	伊勢丸食品株式会社	売上高	0.16245	kg/千円	91.7	
291	原野食品工業有限会社	生産量	931.21693	kg/t	91.4	

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
292	富士食品工業株式会社	売上高	0.22082	kg/千円	91.2	
293	日本クッカー株式会社	売上高	0.09214	kg/千円	91.1	
294	株式会社サンデリックフーズ	販売数量	0.00366	kg/食	90.7	
295	(株)ビックルスコーポレーション長野	売上高	0.48966	kg/千円	90.4	
296	株式会社ハチカン	売上高	0.17796	kg/千円	90.4	環境ISOの取り組みの中で、廃棄物の分別・削減に取り組んでいる。更に月1回推進委員会を実施し、進捗を確認している。年1回再生利用委託先を見学。
297	カネハツ食品株式会社	生産量	73.15882	kg/t	90.1	月1回環境対策委員会を実地し、弊社社員に再生利用状況の把握及び、抑制対策案を考えて抑制活動を実施。年1回再生利用委託先の見学を実施。
298	味の素冷凍食品株式会社	売上高	0.04867	kg/千円	90.0	商品廃棄の際、焼却処分から資源化（肥料・飼料・炭化・メタン）の推進を行った。
299	茨城グリコ株式会社	売上高	0.01383	kg/千円	89.9	弊社社員に年1回、ISO14000に関する教育を実施（廃棄物の分別に関する件を含む）。年1回、再生利用委託先の見学会を実施（年1回以上）。
300	もぎ豆腐店株式会社	売上高	0.65065	kg/千円	89.8	当社5S活動において、廃棄物の削減をテーマに取り組んでいる。
301	筑波乳業株式会社	製造量	79.39262	kg/t	89.2	食品リサイクル関係のセミナーに4回出席した。新たな飼料委託先の調査選定を自ら行った。委託先の監査を実施した。
302	マルカワ食品株式会社	売上高	0.79748	kg/千円	88.5	
303	株式会社ヤクルト本社	売上高	0.00157	kg/千円	88.2	再生利用等の委託先の視察および情報収集を実施。
304	クノール食品株式会社	売上高	0.02676	kg/千円	88.2	2010年7月に飼料化、肥料化について新規委託業者を追加した。又、荷姿により引取付加となった物についても新規委託業者にて熱回収を開始した。
305	ヤマエ食品工業株式会社	製造数量	49.85766	kg/t	87.7	
306	鹿児島くみあい食品株式会社	売上高	0.12498	kg/千円	87.4	
307	昭和冷凍食品株式会社	売上高	0.14566	kg/千円	87.2	
308	八洋食品株式会社	売上高	0.16925	kg/千円	86.6	
309	全国農協食品株式会社	生産数量	36.14761	kg/t	86.6	弊社社員に月1回食品廃棄物数量を回覧する。
310	株式会社田中食品興業所	生産高	33.30102	kg/t	86.5	平成23年3月 新規食品残渣処理施設（肥料化）視察。
311	森永デザート株式会社	製造重量	36.97697	kg/t	86.5	産業廃棄物分別学習会の実施（年1回）。食品廃棄物の発生量の報告を実施（月1回）。食品残渣減量化のためにエタノール化など検討。
312	株式会社みすずコーポレーション	売上高	1.30110	kg/千円	86.3	レトルトパックされた製品の開封による植物性残渣と腐ブラへの分別および植物性残渣の肥料料利用の推進。

Ⅲ 食品リサイクル法に基づく定期報告の内容の一部を公表することに同意いただいた事業者の一覧

年度	平成22年度実績
業種	その他の食料品製造業

注1： 事業者名の順番は、再生利用等実施率が高い事業者順（同じ実施率の場合は、順不同）。

注2： 再生利用等実施率が、平成24年度までの業種別目標を達成した事業者について掲載。ただし、再生利用等実施率が最も高い事業者の方で、公表に同意されなかった方は掲載していません。

No.	事業者名	発生原単位			再生利用等実施率 (%)	その他の食品循環資源の再生利用等の促進のために実施した取組
		密接な関係をもつ値の名称	発生原単位	単位		
313	日本レストランシステム株式会社	売上高	0.13578	kg/千円	85.8	各店舗での仕込みを減らしセントラルキッチンで一括にて行っている。また、食材の配送に関してもグループ会社で行い、適正在庫を確保させることを徹底させ、以前より毎日配送とし無駄な在庫を持たぬよう管理徹底している。各営業店舗においても可食部分の廃棄をさせぬよう原価管理を徹底しており、月単位での原価率の動向を把握させ指導を徹底している。
314	株式会社あおき	売上高	2.86385	kg/千円	85.5	
315	紀南農業協同組合	洗浄タル数重量換算	0.13957	kg/kg	85.1	
316	株式会社菊水	製造数量	15.04561	kg/t	85.1	